



MOHACHIROU NISIOKA

西岡茂八郎展

平成11年4月13日(火)～5月9日(日)

- 開館時間 午前9:00～午後5:00(尚、入館は午後4:30迄)
- 入場料 大人 300円／高年生 150円／小中生 80円(団体は、20名以上2割引)(常設展料含む)
- 休館日 月曜日(尚、5月3日(月)は閉館、5月6日(木)は休館)
- 主催 町立塩江美術館
- 後援 香川師範館和23年3月卒業生、西園新聞社、西日本放送、NHK高松放送局

町立塩江美術館

〒781-1611 香川県香川郡塩江町大字安原上字星城602
TEL (087)893-1800 FAX (087)893-1833

ごあいさつ

開館5周年、この記念展として私の作品展を催して戴き、心から感謝いたしております。この機会に、私の「ものづくり」の考え方や特徴を述べさせて戴き、鑑賞のガイドにして戴ければ幸いです。

「日本にしかない美」を探し、これを永遠なものにする為に、私流の技法をあみだし、「ニッポン・シリーズ」と銘打って、40年近く努力して参りました。

色々歴史を調べている中に、日本美の象徴へ代表するものは、「サムライ」であることに気づいたのです。封建の窮弱な世に生きた「サムライ」。

この生きざまのなかに、日本人の心や限りない美があることを知り、今も生き続けている事を知りました。私の作品は、色々な素材で、色々な角度から「サムライ」を追求しております。今、人間は、宇宙に住もうとしています。忍者なら堂々と生きられます。何故なら彼はスーパーマンだからです。

古いものの中に、新しさがいっぱいあることをみてほしいのです。

西岡茂八郎

どうぞ、ごゆっくりとご鑑賞ください。

MOHACHIROU NISIOKA

西岡茂八郎展

● 履歴 ●

- 1927年(昭2) 高松市港外の磯ヶ鼻に生れる
- 1959年(昭34) 新潟県東2区画に出品、以降毎年出品、個展も毎年開く(「ブルブ」会友権章)
- 1961年(昭36) 新潟賞を受賞、会員権章
- 1964年(昭39) 委員に推挙、ニッポンシリーズを設定
- 1967年(昭42) 新潟十周年記念大賞受賞
- 1968年(昭43) 安井賞額に5倍増額され出品
- 1970年(昭45) 安井賞入賞作家展に出品(東京新報近代美術展)ニッポンシリーズが「サムライ」をテーマに設定以後現在に至る傑出作となる、以後展覧の蓄意にあたる
- 1972年(昭47) 秀作選登載に出品以後毎年出品
- 1974年(昭49) 第10回個展は、不興のため中止
- 1980年(昭55) 現代作家展に出品
- 1981年(昭56) 朝日の美「D・ウ」展を契機に制作四国新聞社の依頼により第17回「高松まつりに奪って」のイラストを描く
PNCラジオ番組で「サムライの顔」について対談放送
PNCテレビで「戦国武将の顔」について対談
- 1984年(昭59) 東京新報社/富屋画廊にて「武人の心」と題して企画展この時から制作作品が100点を鑑入はじめた
- 1985年(昭60) 四国新聞社編の表紙「中中朝」を描く
サロン・ド・パリに会員となり、5年間出品
芸術公論社に「人と作品」と題して掲載される
- 1986年(昭61) 高松40周年記念回顧展(高松市美術館)、12月から3ヶ月間人形づくり
香川の作家シリーズで「西岡茂八郎展」(高文化会館)
- 1989年(昭64) 橋の東館館で大賞(松山市美術館)
カンヌ国際美術節に出品
サロン・ド・パリ賞(最良)受賞
新協賛美術展へ出品(東京銀座ヤマト画廊)
- 1990年(平2) サロン・ド・パリ賞でサージマルジス賞受賞
アート・アンド・ライフ発行「美術界春号」に「黄色のサムライ展」として紹介される
サージマルジス大賞展へ出品(ニューヨーク/ギャラリノーホー)
- 1992年(平4) 九州美術展特別に出品(アメリカ美術展)
- 1993年(平5) 新協賛にて最良賞受賞
- 1996年(平8) キューブアートに特別に最良賞を受賞
朝日新聞による彫刻で賞状(芸術家賞)
教育文化功労賞受賞(教育芸術委員会)
- 1998年(平10) 「あすは、いもうちわ展」、NHK・OHK・テレビ朝日・RNC・テレビせとうち・中継テレビにて放映される
「日本一大きいうちわに星を描く」(2点)NHK・山崎・RNC等のテレビに放映、全国の各展覧に掲載される(共同通信社)
「石に人形の手を刻した展」個展



「黄化」



「黄合い」



ニッポンシリーズ30-4「銀舌千歳」



ニッポンシリーズ30-3「九代将軍家康」



「官本武威」

- 楽しいステレン版画教室 講師:原田真月子(版画家)
4月30日(日)午後13:00~15:00
5月 3日(水)午後13:00~15:00
- 切り絵教室 講師:岩間太郎(絵の作家)
5月 25日(日)午後13:00~15:00
5月 30日(木)午後13:00~15:00
- 心と身体との関係によるパフォーマンスライブ
前沢村寿之の「パフォーマンス」
5月 6日(火)午後13:00~
- からだとおそく身体ワークショップ
講師:村井知之(パフォーマンス)
5月 30日(水)午後13:00~15:00

町立塩江美術館
〒761-1611
香川県香川郡塩江町大学
安原上字屋越602
TEL (087)893-1800
FAX (087)893-1833



ニッポンシリーズ97-1「しがらみ」(同心と目明かし)



MOHACHIROU NISIOKA

西岡茂八郎展

平成11年4月13日(火)～5月9日(日)

- 開館時間** 午前9:00～午後5:00(尚、入館は午後4:30迄)
- 入場料** 大人 300円／高年生 150円／小中生 80円(団体は、20名以上2割引)(常設展料含む)
- 休館日** 月曜日(尚、5月3日(月)は開館、5月6日(木)は休館)
- 主催** 町立塩江美術館
- 後援** 香川師範昭和23年3月卒業生、四国新聞社、西日本放送、NHK高松放送局